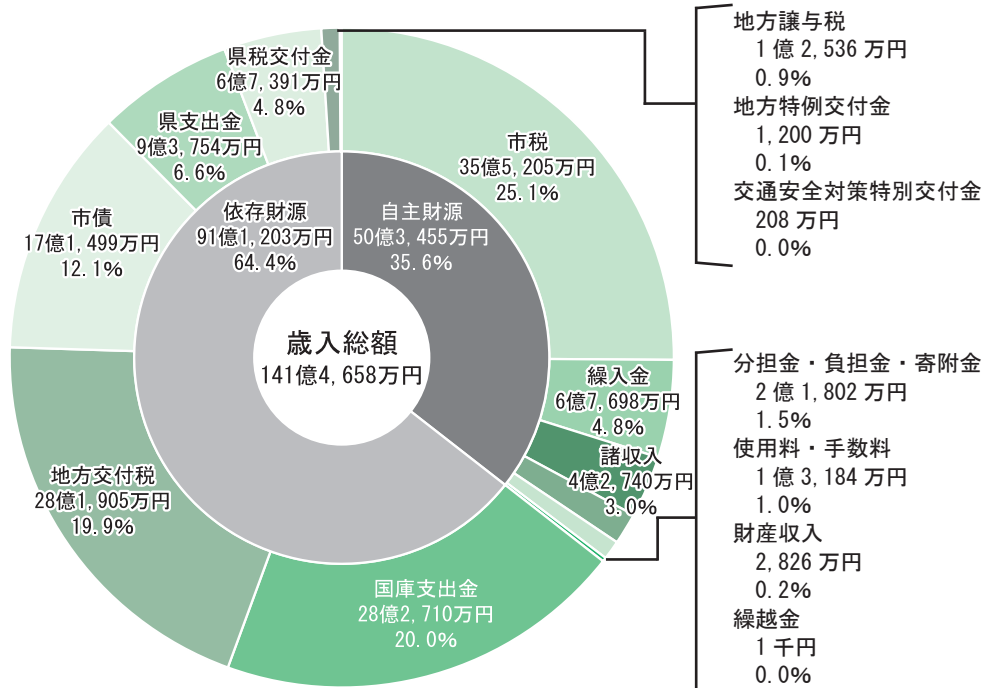


## 一般会計歳入

法人市民税は法人税割率の引下げにより、固定資産税は大規模償却資産の課税標準額の減少により、それぞれ減少を見込んでおり、市税全体としては、減額としています。

地方交付税は、地方財政計画等を基に算定した結果、増額としています。

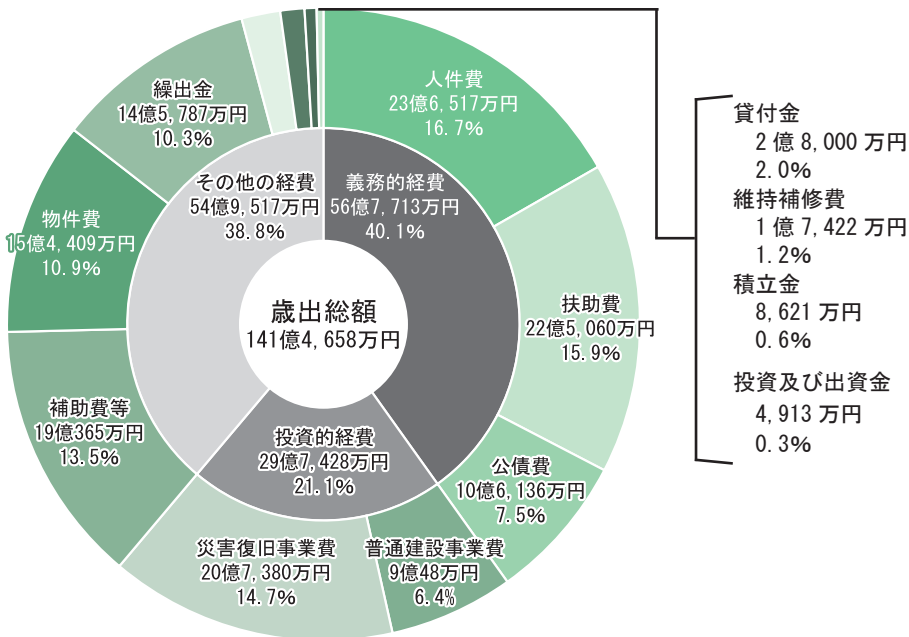
国庫支出金は、平成30年7月豪雨災害に係る災害復旧事業の増加により、増額としています。



## 一般会計歳出

補助費等は、下水道事業会計負担金・補助金及び広島中央環境衛生組合負担金などの増加により増額とし、扶助費は、生活保護費などの減少により、減額としています。

投資的経費は、緊急自然災害防止対策事業や平成30年7月豪雨災害に係る災害復旧事業の増加により、増額としています。



### 用語解説

#### 【歳入】

##### 自主財源

…市税など独自で確保できるお金

##### 市税

…市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税など、市へ納入される税金

##### 分担金及び負担金ほか

…保育料や各種使用料・手数料など

##### 依存財源

…国や県からの交付金や市債など他から確保するお金

##### 地方交付税

…自治体が一定水準の事務が行えるよう、一定の基準により、国から交付されるお金

##### 市債

…公共施設の建設や道路整備など、国や銀行などから借り入れるお金

##### 国庫、県支出金

…特定の目的のために国や県から交付されるお金

##### 地方譲与税

…国が徴収した国税を一定の基準で各自治体へ配分するお金

#### 【歳出】

##### 義務的経費

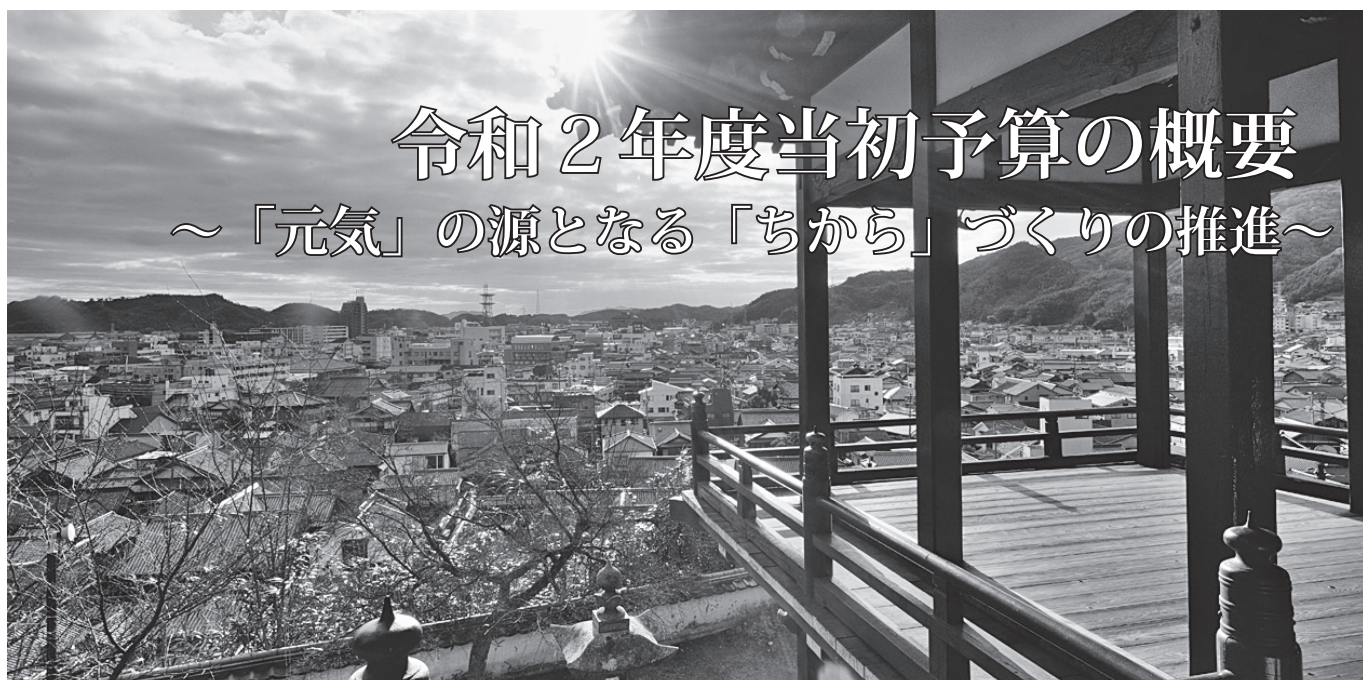
…支出が義務付けられ、任意に削減できない経費

##### 人件費

…特別職の報酬や一般職員の給料、共済費など

# 令和2年度当初予算の概要

## ～「元気」の源となる「ちから」づくりの推進～



令和2年度当初予算は、「第6次竹原市総合計画」の基本構想の将来都市像である、『元気と笑顔が織り成す暮らし誇らし、竹原市。』の実現に向け、平成30年7月豪雨災害からの着実な復旧・復興のための施策及び『たけはら元気プロジェクト』に体系づけた施策を着実に進めるものです。

令和2年度当初予算の概要は、竹原市ホームページにも掲載しています。

### ▼各会計の予算状況

会計名	令和2年度	令和元年度	増減率 (%)
一般会計	141億4,658万円	134億5,806万円	5.1
特別会計	72億6,588万円	80億1,472万円	▲9.3
国民健康保険	31億6,600万円	33億1,041万円	▲4.4
貸付資金	770万円	832万円	▲7.4
港湾事業	5,335万円	5,173万円	3.1
公共下水道事業	—	7億7,780万円	皆減
公共用地先行取得事業	1千円	1千円	0.0
介護保険	35億2,962万円	33億7,658万円	4.5
後期高齢者医療	5億921万円	4億8,990万円	3.9
下水道事業会計	8億2,068円	—	皆増
水道事業会計	11億9,092万円	11億7,624万円	1.2
合計	234億2,405万円	226億4,903万円	3.4

#### 扶助費

…法令に基づいた生活保護費や児童手当などの支給、市が単独で行う各種扶助のための経費

#### 公債費

…市債などの借入金金の元金や利子を返済するための経費

#### 投資的経費

…公共施設の建設や道路整備など将来に残るものに支出される経費

#### 普通建設事業費

…道路や学校などの建設、整備にかかる経費

#### 災害復旧経費

…自然災害で被災した施設の復旧にかかる経費

#### その他の経費

…光熱水費、消耗品費、備品購入費、委託料など

#### 物件費

…一般会計から特別会計などへ支出する経費

#### 繰出金

…一部事務組合や各種団体などへの負担金や補助金

#### 補助費等

…各種基金へ積み立てる経費

#### 積立金

…貸付金、投資及び出資金、維持補修費、予備費

#### その他

～「元気」の源となる「ちから」づくりの推進～

## 令和2年度重点事業

主な事業は次のとおりです。

### 平成30年7月豪雨災害からの早期復旧・復興



#### ■公共土木施設災害復旧事業 18億3,350万円

平成30年7月豪雨で被害を受けた164箇所（令和2年1月時点）の河川、道路及び橋梁といった公共土木施設の復旧事業を実施します。

#### ■農林水産施設災害復旧事業 2億2,830万円

平成30年7月豪雨で被害を受けた市内116箇所（令和2年1月時点）の農地、農業用施設及び林道といった農林水産施設の復旧事業を実施します。

#### ■緊急自然災害防止対策事業 4億5,000万円

災害の発生及び拡大の防止を目的とし、河川及び土地改良施設整備事業を実施します。

### 呼び込む「ちから」づくり

#### ■竹原駅前賑わい空間再生事業 2,398万円

低未利用地の利活用を図り、竹原駅前エリア全体で市民や来訪者にとって居心地が良い空間を創出し、賑わいを再生するための取組を実施します。

#### ■地域公共交通推進事業 670万円

地域公共交通網の再編を行い、地域公共交通の利用環境の向上を図るため、新たな交通モードの検討を行います。

#### ■シティプロモーション事業 576万円

市民のまちへの誇りと愛着を高めるとともに、市内外の人々から”選ばれるまち”となり、本市に「訪れたい」「関わりたい」「住みたい」人を増やすため、各種事業を実施します。



### 育てる「ちから」づくり

#### ■たけのここども園運営事業 2,235万円

教育・保育を一体的に行い、子どもの心身の発達を助長するとともに、保護者に対する子育ての支援を行うため、たけのここども園を開園します。

#### ■未来の人材育成推進事業（Takehara Global Gateway 義務教育グローバル化促進分） 609万円

グローバル化の進展に対応し、世界とつながり、ふるさと「たけはら」を広く発信できる人材を育成するため、日常的に英語を活用する環境の整備や海外の学校との交流などを実施します。

#### ■乳幼児等医療費助成事業 3億3,864万円

子育てしやすい環境を整え、次世代を担う子どもの健やかな育成を図るため、令和2年7月から中学生の入院に対する助成を対象として拡充します。

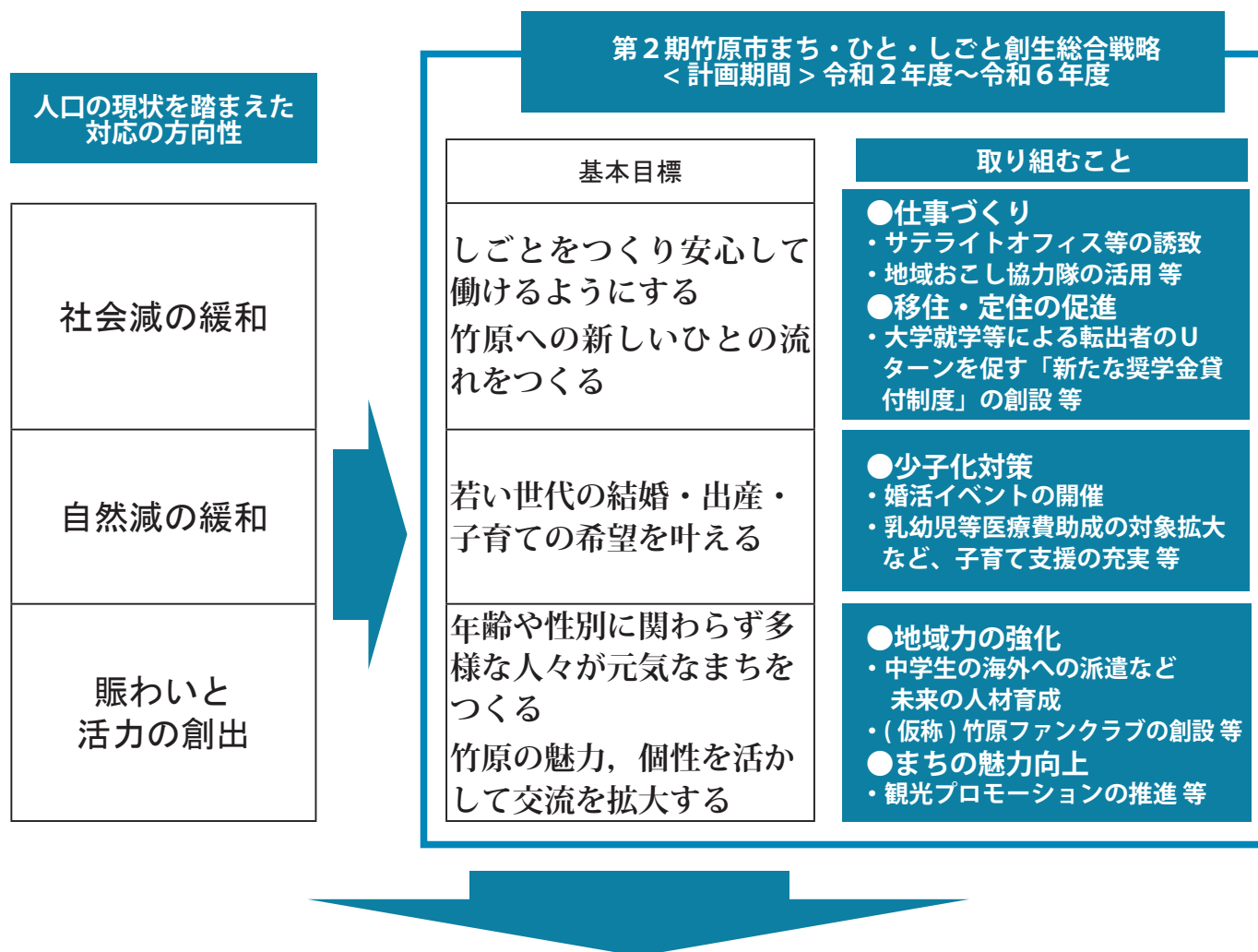


## 「暮らし誇らし、竹原市。」の確実な実現に向けて

### ●第2期竹原市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定

全国的に人口減少が進む中、これまで進めてきた人口減少問題の克服を目指す地方創生の取組を切れ目なく持続するため、第2期竹原市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。基本目標の達成に向けて取り組むことによって、第6次竹原市総合計画の推進を人口減少対策の観点から加速していきます。

問い合わせ 企画政策課秘書企画係 ☎22-0942



**令和42（2060）年に、10,500人の人口規模を維持**

### 空き店舗等改修助成事業

まちなかの賑わいを創出する創業を支援するため、まちなかにある空き店舗等を改修する費用の一部を助成します。

#### 対象

観光地と商店街エリアをつなぐ観光消費推奨ルートにある空き店舗等を活用する中小企業者、商店街団体または創業者

補助率 対象経費の1/2

上限額 上限100万円

予算額 300万円

募集期限 令和3年2月26日（金）まで

※予算額に達した時点で締め切ります。

問い合わせ 産業振興課商工観光振興係

☎22-7745